

東雲(しののめ)

vol.45(286)

今年も「暖かい」「暖かい」と、言われて11月に入りましたが、11月後半くらいから急激に寒くなってきました。まだ昼間が暖かいのは救いですが、このまま寒い冬に突入するのは、何かを忘れた気がして物悲しいです。私自身が今年、何か気忙しく何処かへ羽を伸ばしに…なんて事があまりなかったからかもしれません。しかし、もう12月。2022年の締めくくりの年です。今年、やり残したことのある人は一気に片づけてしましましょう。私のやりたかった事？やり残した事…去年と同じで、あると言えばあるような感じもしますが、まあそれはココでは直接関係ないということで、ヨコに置いておくとして…

受験生にとっては、総仕上げの時期がやって来ます。年末・年始の冬休みを有効に使ってください。中3生は初めての受験を迎えるわけで、どんな風に冬休みを過ごせばいいのだろう？なんて、考えているかもしれませんが、とりあえず机に向かう習慣だけは忘れないように！メリハリを付けた生活だけは怠らないように！と、ということで冬期講習の案内です。



もちろん、冬休みは夏休みほど長いお休みではありませんが、受験の前にきちんとした復習、受験勉強ができる最後のチャンスです。この冬休みの頑張り目標としている志望校に手が届くかどうか決定すると言っても過言ではありません。およそ2週間の冬休み、その間に出来ることはたくさんあります。年末・年始と楽しい行事もありますが、今年はきちんとメリハリを付けて過ごしましょう。

また、冬期講習は受験生のものだけではなく、カリキュラムが変わった昨年以来、中3に限らず中1や中2も2学期に入って急に授業の進度が早くなったように感じました。その消化不良になっているな一と、感じる部分の取り組みでも良いですし、夏休みとそんなに変わらない宿題をこなすためでも構いません。受験生以外の冬期講習の参加も待っています。

もちろん、冬期講習は塾生以外の参加もOKです。気になるお友達がいましたら是非声を掛けてあげてくださいね。

卒業生の中には気付かれた人もいるようですが、11月の終わりに1週間、クローバーTVで塾の紹介番組が放映されていました。テスト対策セミナーの時間を利用して収録していただきましたが、協力してくださった皆さんありがとうございました。わたしの周りで放送を見て下さった人達からは、上手な編集をしていただいたせいか？おおむね好評です(笑)。

先日、愛知県教育委員会より、令和5年度愛知県立高等学校入学者選抜における全日制課程「特色選抜」の定員について公表がなされました。そもそも「特色選抜」とは、高校や学科の特色を生かした新しい選抜方法で、令和5年度入学者選抜より一部の高校・学科で実施されます。

令和5年度入学者選抜において特色選抜を実施する学校・学科は77校1校舎・113学科です。公立高校のうち77校も！と、思われるかもしれませんが、三河学区の高校のほとんどが特色選抜を実施するのに対して、尾張学区の公立高校はあまり実施されません。尾張学区の中で通学可能と思われる県内の学校の情報は、この手紙の中にまとめてあります。

入学検査は面接を必須とし、そのほかに作文・基礎学力検査・プレゼンテーション・特別検査(実技試験)のうち一つを実施します。学校ごとの「特色選抜」の定員や、入学検査の内容についても、この手紙の中の表を確認ください。前述の通り、表は県内の全ての該当する高校をまとめたものではありません。記載されていない高校については別途お尋ねください。

世間では、新型コロナウイルス感染の第8波の襲来が言われています。寒くなって空気が乾燥してくるとインフルエンザの流行もありそうです。しかしながら、私たちが街中でマスクをつけている限りはTVなどで懸念されているような大流行の恐れはないように、素人考えではありますが思っています。もう少し、冬の寒い間は防寒対策も兼ねてマスクを付けておきましょう。2022年のお手紙も、この12月分をもっておしまいです。今年も一年間、色々ありがとうございました。来年は、これまでの日常が取り戻せるでしょう。また、今年やり残したな一と、思うことがあれば、お互い今のうちに片付けてしまいましょう。そうしたら、きっと来年が今、私たちが思っているよりもずっと良い年になることでしょう。また、来年もよろしく願いいたします。

